

■通学合宿・野外体験キャンプについて

社会教育課 社会教育係

今年も7月と9月に「通学合宿・野外体験キャンプ（以下「通学合宿」）を実施しました。参加したのは、桂川小学校及び桂川東小学校の6年生の内、希望者29名です。

この通学合宿では、6泊7日の集団生活を通して、自ら学び、考える力や豊かな人間性などの「生きる力」を育むことを目的とした、生活体験・自然体験・社会体験活動を行います。さて、この通学合宿は、平成3年、町立「湯の浦キャンプ場」が新設されたのを機会に始まりました。この時に中心になって指導に当たったのは、社会教育課の職員、子ども会指導者連絡協議会、婦人会の方々です。その後も毎年たくさんの方々のご協力・ご支援により実施し、現在に至っています。

児童の一人は、参加した理由を「私も楽しかったから行ってみたい」と、かつて参加したお母さんから言われたと話してくれました。30年近く実施していると、参加した児童が親になり、今度は、その子どもが参加し

たという感想も聞かれ、歴史を感じます。

1週間、家族と離れての集団生活は、最初は不安な顔をしていた児童たちが、日々逞しくなっていていきます。テレビもスマホもなく、途中、寂しくなる時もあるようですが、仲間と一緒に料理を作り、何事も自分たちでするうちに、お互い助け合うことができるようになります。

最後の日、1週間の感想を聞くと、「毎日、料理を作るのは大変だと分かりました。」など家族への感謝の言葉が出てきます。そして、お迎への家族に会った途端、一番素敵な笑顔で帰ってきます。

通学合宿で体験した楽しかったこと、楽しかったこと、たくさんの方々とをこれからの生活で活かしてもらいたいと願っています。



飯塚警察署だより

【問合先】福岡県飯塚警察署 ☎21・0110



■福岡県内で死亡事故が続発！

福岡県内で、9月中旬に15名の方が交通事故で亡くなっています。飯塚市でも、9月8日、201号線上でトレーラーと歩行者の事故が発生し、1名の方が亡くなっています。



交通事故を防ぐポイント

○運転手として

・歩行者を優先する。
歩行者が横断歩道を渡るうとしているときは、横断歩道の直前で停止しましょう。

・ハイビームを活用する。

今後、日没時間が早くなりますので、車に乗るときは早めにライトを点灯し、ハイビームを活用して、歩行者を早期に発見しましょう。

○歩行者として

・明るい服と反射材を活用する。

薄暮、夜間は、暗い色の服を着ていると運転手から見えにくくなりますので、明るい服や反射材を着けて、運転手から見やすいように心掛けましょう。

